



▲明るい未来を待ち望む

# かごしま あいら 市議会だより

No.3

平成23年 1月31日発行

市民の  
声

24

一般  
質問  
22人  
市政を  
問う

12

生  
か  
せ  
提  
言  
総  
合  
計  
画

市民の意に沿った

6

決算  
旧3町  
始良市  
認定

2

# を認定 21年度 始良市 一般・特別会計



歌う会演奏会 (平成22年12月23日 加音ホール)

12月議会は、11月24日から12月24日までの31日間の会期で開きました。

条例の一部改正のほか、21年度決算、補正予算・人事案件・陳情・請願などの議案を審査しました。6月議会で出されていた陳情1件及び12月議会で出された陳情1件を継続審査とし、残りのすべての議案を可決・採択しました。

## 決算審査特別委員 会で審査し認定

一般会計は、旧3町の決算と始良市としての決算の4通りの決算書を審査しました。

審査は、4つの常任委員会が班を構成して、所管分を審査しました。班長報告の後、全体会で質疑があり、決算審査特別委員長が報告し、全ての決算を認定しました。  
(詳細は4～5ページに掲載)

一般会計補正予算  
4億2662万5千円増  
総額 272億8161万円

一般会計補正予算は、4億2662万5千円を追加して、歳入歳出予算の総額は、272億8161万円になります。

今回の補正は、合併後9か月を経過し、年度内になすべき必要最小限の予算措置になりました。

まず、市内のグループホーム10施設にスプリンクラーを設置するための補助金です。

北山、木津志地区等で高速回線によるインターネットが出来るようになる予算も措置されました。

また、錦江湾の環境・生態系の維持と保全や、自然に親しむレクリエーション等を企画するエコツアーリズム拠点整備委託料も計上されました。

なお、蒲生地区に係る過疎地域自立促進計画も策定されました。

今回、民間に管理運営を代行させる指定管理者が更新されることになり、始良市働く女性の家も初めてその制度が取り入れられることになりました。



▲七草粥を振舞う会（1月7日加治木町商工会主催）

## 議会は、住民と行政のパイプ役



議長 兼田勝久

新年明けましておめでとうございます。

昨年の3月23日、幾多の難産の末に生まれた新生「始良市」も一年間の試行錯誤のヨチヨチ歩きから未来に向かって大きくはばたこうとしています。

それは、旧3町行政の平準化、各種団体の組織統一、市役所職員の意識改革、市民の一体感などに表されています。そして、合併の効果として、幅広い福祉行政の執行、消費者相談の専門化、子供の医療費無料化年齢の引き上げ、旧3町観光資源の統一した有効活用など多くの成果が上げられます。

しかし、生活インフラの整備や街づくりにおいては、総合計画の策定を経て、これからの課題として財源問題を含め煮つめていくものであります。

議会は、住民と行政のパイプ役としてその役割をしっかりと果たしていかなければなりません。

議会基本条例を制定し、ガラス張りの運営のもと、市民の負託に応えるため頑張っていますので、皆さまのご指導、激励を賜りますようお願いし、年初のごあいさつといたします。



始良市誕生祭 第九を

陳情1件・請願2件を採択

（詳細は10〜11ページに掲載）

22人が一般質問

市長の補正予算説明や提案を受け、また身近な課題等を捉え、市長の考えをいただきました。

（詳細は12〜22ページに掲載）



▲古典文学講座（働く女性の家）

総合計画は24年1月に公表

始良市は、合併により取り組む課題が多くあります。これらの課題は、今後策定される総合計画で示されることとなります。

総合計画は、市民の方々の意見も取り入れながら、24年1月頃に平成24年度から平成30年度までの計画が公表されます。

その後は、8年間の間隔で策定される予定です。

# 旧3町と始良市の

# 決算を審査



▲観光ルート整備が着々と進む蒲生観光交流センター

旧3町は、平成22年3月23日の合併に伴い、3月22日現在で打ち切り決算を行いました。

この時期には補助金や交付金などの全額が入金されません。従って、3町は合計17億4310万円の赤字額をそのまま始良市に引き継ぎました。

始良市での最終決算は、旧3町と始良郡西部衛生処理組合及び消防組合を含めた総額です。歳入は268億1096万円、歳出は259億5371万円で黒字決算でした。

始良市は、3町の赤字を補うために28億円を借り入れて予算を執行しました。5月末の出納閉鎖までの間に交付金・補助金などの歳入を受けて、一時借入金元金28億円と利子222万円を返済し、全ての清算事務を終

始良市の  
一般会計の決算総額は

歳入	268億1096万円
歳出	259億5371万円

了しました。

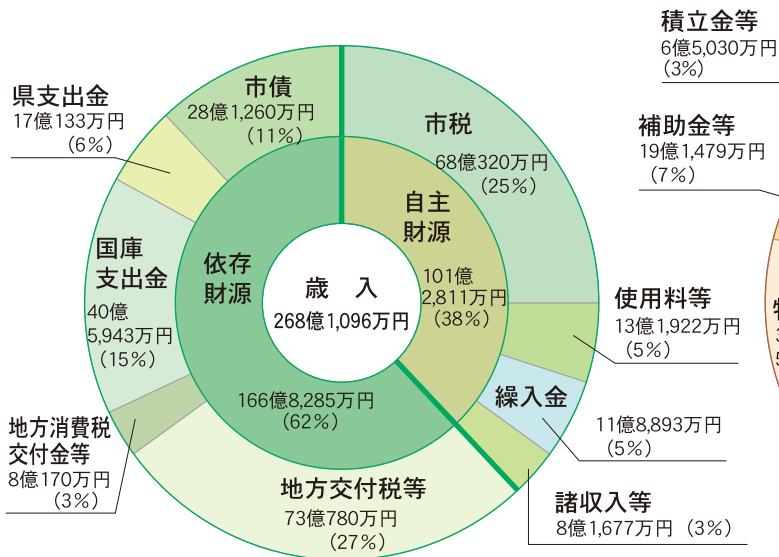
始良市議会は、特別会計を含む21年度の全ての決算を審査し、認定しました。

21年度決算の歳出額は260億円、22年度の当初予算額は264億円でほぼ同額です。決算には合併に伴う電算統合経費が含まれ、予算には福祉事務所設置経費等が含まれることが主な要因と思われる。

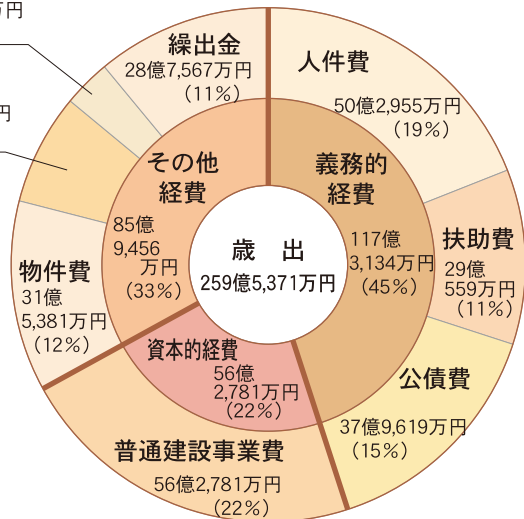
なお、市債（借金）残高は348億2913万円、基金（貯金）残高は58億858万円です。

# 歳入と歳出を分析

## 歳入



## 歳出



**義務的経費45%**

歳出は、義務的経費、投資的経費、その他の経費に区分されます。義務的経費は人件費・扶助費・公債費（借金）で、歳出総額の45%を占めています。

**自主財源38%**

歳入は、自主財源と依存財源に分けられます。自主財源の占める割合は38%です。自主財源の比率が高いほど安定した行政運営が行われていることとなります。

**分析のまとめ**

今回は、旧3町・2組合・始良市それぞれの会計を分析して、再度まとめ直しました。この結果は、22年度決算の基礎になります。

**蒲生 「蒲生の大クス」観光ルート整備事業 合計金額 8815万円**

旧蒲生町の「日本一の大クス」を中心とした観光ルート整備事業の主なものは、観光交流センターです。

**始良 建昌小学校大規模改修工事 1億9543万円**

旧始良町の建昌小学校は、旧国道側の3階建て校舎の老朽化が激しかったため、大規模改修工事を行いました。トイレの

**加治木 実窓寺保育園を新築 補助金 8250万円**

旧加治木町の実窓寺（4月から「かじのき」に変更）保育園は、園舎の改善と待機児童の解消を目的に、8250万円



▲新しい環境でのびのび育つ園児たち

# 生かせ提言



▲未来を担う子どもたち、健やかに育て（松原いもづる会）

21年度、旧3町と始良市の決算審査の結果、旧3町の調整していくべき点や、23年度以降への課題も見えてきました。  
総務・市民福祉・産業文教・建設水道それぞれの班から課題が出されました。  
それらを行政へ提言しました。

## 市民の意に沿った 総合計画作成

総務

始良市では、まちづくりの指針となる総合計画を策定します。

市民のアンケート調査やヒアリング（意見聴取）などを行い、民間の代表等も含めた審議会で調査審議する方針です。

**提言** 長期計画・短期計画に基づく始良市総合計画の充実を図り、市民の意に沿った計画作成に努力すること。

## 非常備消防団員の確保

総務

地域の安全安心を守るために、地域毎に結成されている非常備消防団は大きな役割を果たしています。

現在始良市には15の分団があり、496人が所属活動しています。災害時の活動はもとより、これからは、高齢者の相談等女性ならではの役割も

増えてくると考えられます。  
**提言** 女性団員を含め非常備消防団員の確保を図るよう努力すること。

## 浄化槽設置に 新たな補助金を

市民福祉

地球環境の悪化が指摘されています。きれいな川きれいな海をとり戻し、水生生物の環境を守るためにも、水質改善を図る必要があります。

**提言** 対策として旧3町

とも合併浄化槽の普及をすすめているが、補助金を増額し、普及率を高めるべきである。

## 重度障害者介護者への支援の充実

市民福祉

重度の障害を持つ方を介護している方々は、精神的にも肉体的にも大変苦勞されています。

**提言** タクシー、入浴、食事等のチケット等、介護を手助けする市独自の支援を検討すべきである。



▲市民の安全を守るため活動する消防団の皆さん  
始良市消防団員が一同に会して行われた出初式  
（1月8日 加治木運動場）

# その他の提言

## 一般会計

- 市税・固定資産税の過年度分を含む未納対策に取り組み、財源の確保を図ること。
- 企業誘致に積極的に取り組み、雇用の創出と確保に努めること。
- 焼却炉の延命を図るため、金属等の不燃物を入れないよう、市民及び業者にも徹底するよう広報活動をすすめること。
- 観光ボランティアの育成・活用には、教育部門と企画部門が連携して取り組み、窓口を一本化する必要がある。
- 旧町の学校の整備状況に格差がある。特に運動場は始良地区の状況が悪い。年次的な整備計画を立てて改善する必要がある。
- 職員研修の充実を図り、綱紀粛正に徹する教育に努めること。

## 特別会計

### 国民健康保険（事業）

- 健康増進医療費抑制のために、保健師等の増員と拡充を図るべきである。

### 国民健康保険（施設・北山診療所）

- 地域医療の位置付けとして貢献している。後継者の人材確保に努め、存続に努力すべきである。

### 介護保険

- 高齢者の虐待防止策として、家族介護者交流事業を拡充すべきである。

### 水道事業

- 老朽管の取り替えを早急に行い、漏水防止に努めること。

### 簡易水道事業

- 料金は5年以内の統一となっているが、早めに統一すること。

### 土地区画整理事業

- 未分譲地（保留地）の売却に努めること。

### 農林業労働者災害共済事業

- 制度に対する周知不足が感じられる。多くの農家の方々が加入されるよう広報を徹底する必要がある。

## 指定管理者制度に一貫性を

産業文教

この制度は、民間の専門性を生かしたサービスの向上と、経費の節減を図るために、平成17年に導入されました。旧3町とも指定管理者制度を取り入れていますが、一貫性がないと思われまます。

**提言** 市の全ての施設について、担当部署を決めて市全体で検討すべきである。

## 原材料支給の条例の制定必要

産業文教

旧3町においては農道や側溝、用水路など材料を支給して、農業を営む人々が協力し合って整備する制度がありました。

新市になってその制度が廃止されましたが、これは共生協働の理念に逆行するものです。

**提言** 共生協働の効果を高めるために、新たな条例制定を研究されたい。

## 未納家賃の徴収に努めること

建設水道

現在始良市では、1464戸の市営住宅があります。しかし、昨今の経済不況を受けて、仕事がないなどの影響もあり、家賃の未納者が増えています。

徴収率は95・49%、約1133万円の未納があります。

**提言** 未納家賃の徴収に努力すること。



▲身近な道路維持改修を住民は期待

## 道路維持管理の要望に応えよ

建設水道

市民に身近な側溝や道路維持改修等の要望が多く出されています。

要望と処理状況については、20年度が要望20件に対し10件、21年度は、43件に対し21件の処理済みとなっています。

**提言** 道路維持管理の要望に出来る限り応えるよう努力すべきである。



▲出張所を取りこわし駐車場として整備します

## 凱旋門駐車場

**438万円**

**質疑** 整備の目的とその内容は。

**答弁** 始良市の代表的な観光地でありながら駐車場が不足しています。今までも度々要望のあった凱旋門駐車場を旧山田出張所の建物を取りこわし、景観にも配慮した観光用駐車場として整備します。併せて、凱旋門奥の階段にも手すりを設置します。



▲高速通信回線によりパソコンがより便利に

## ブロードバンド未整備地域解消 **2600万円**

北山・木津志・上名・漆地区はブロードバンド（高速通信回線）未整備であったため、国の全額補助を受けて今回整備します。

新たに光ケーブルを敷設しなければならぬ光通信と比べ、経費がかからないことや、早期着工できることから既存の電話回線を利用できるADSLで実施します。

これにより始良市のほぼ全域が整備されることとなります。

# 補正

暮らしやすいまちづくり

県内で一番暮らしやすいまち「始良市」をめざし、補正予算の中から身近な事業をピックアップしました。

## エコツーリズム拠点整備委託料

**331万円**

「始良カルデラ」を抱える錦江湾北部地域約2万ヘクタールを国立公園に追加し、霧島屋久国立公園を分割して、霧島・錦江湾地域と屋久島をそれぞれ新たな国立公園として再編成する方針が環境省より公表されました。錦江湾の環境や生態系の維持と保護を意識したプログラム作成や商品化支援を行い、始良市を湾

奥のエコ<sup>※</sup>ツーリズムの拠点として情報発信することと、地域活性化のためのプログラム作成等の事業を行います。

委託先は、NPO法人くすの木自然館です。

※エコツーリズムとは、環境問題に重点を置きながら、自然と調和した観光開発を進めようという考え方。



▲干潟の学習（NPO法人くすの木自然館）



# 指定管理者制度

## 【目的】

地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理・運営を株式会社をはじめとした民間、NPO法人、市民グループなどの法人に代行させることができる制度です。

民間の能力を幅広く活用しながら、利用時間の延長など住民サービスの向上と、経費の節減を図ることを目的とします。

## 【手続き】

公共団体が定める条例に従って、提言を求め総合評価方式などでその施設運営に最もふさわしい団体を選定し、議会の議決を経て管理運営を委任します。



▲地元に密着、加治木ふれあい物産館

## 各施設と管理者

加治木特産品売場 ふれあい物産館  
(株)山形屋ストアー

始良市働く女性の家  
(株)総合人材センター

始良市蒲生観光交流センター別館  
(株)ファイン

始良市ふるさと交流館  
NPO法人 Lab 蒲生郷

- 米丸地区いきいき交流センター 米丸地区公民館
- 西浦地区いきいき交流センター 西浦地区公民館
- 小川内地区いきいき交流センター 小川内地区公民館
- 中央A地区いきいき交流センター 中央A地区公民館
- 下久徳地区いきいき交流センター 下久徳地区公民館
- 川東地区いきいき交流センター 川東地区公民館
- 白男地区いきいき交流センター 白男地区公民館
- 迫地区いきいき交流センター 迫地区公民館
- 中央B地区いきいき交流センター 中央B地区公民館



▲携帯電話に防災・防犯情報が提供されます

国の全額補助金を受けて、市役所から住民に対し、防災・防犯情報や地域生活・医療・福祉・観光・イベントなどの情報をメールにより、携帯電話やパソコンに提供するもので、防災にかかわる関係機関の情報連携と、住民の安全安心な生活の向上を図ります。

## 通信情報システム

3219万円

## 竜門小プレハブ教室

600万円

質疑 プレハブ教室の必要性和5年契約の意味は。答弁 来年度、竜門小学校入学児童に特別支援教室の設置が必要となり、現校舎には余裕がなくプレハブ校舎を賃借するものです。児童が6年間その教室で就学することを想定し、5年契約の賃借で契約期間満了後は無償譲渡され、市の施設として継続使用されます。

※スプリンクラーの設置義務のない延べ床面積275㎡未満のグループホームも、今回国の補助対象となりました。市内の該当する10施設にスプリンクラーを設置するための補助金です。※スプリンクラーとは、建物の天井に取り付け火災が起ると自動的に散水する設備



▲万が一に備えるスプリンクラー

## グループホームにスプリンクラー

2478万円

# 条例

## 期末手当の減額

# 5900万円

国の人事院勧告を受けて、条例改正が行われました。職員・市長等・教育長・議員で総額5900万円が削減されました。その他時間外勤務の代休や育児休業がとりやすくなりました。このことについて次のような討論がありました。

### 賛成

これまで旧3町は人事院勧告制度を尊重してきた。人事院勧告を無視することは、地方公務員法第十四条の行政適用の原則に違反することになる。よって本条例は改正すべきと考える。

### 反対

公務員の給与引き下げは、民間労働者の給与引き下げなど中小地場産業で働く労働者にも悪影響を与える。景気や地域経済に影響を及ぼし、雇用経済指標の悪化にもつながる。労働基本権が制約される中での改正には反対。



▲県内一くらしやすいまち始良市をめざして

### 議員発議

議会では職員の給与引き下げと厳しい経済情勢を考慮し、議員自ら期末手当の減額を行いました。

※人事院勧告とは  
一般的に、民間と公務員との格差を是正することです。人事院が国家公務員に代わり給与・勤務条件の変更に関する勧告を機関の長に行います。

## 蒲生

### 過疎地域 自立促進計画

平成22年3月合併期日前に、過疎地域自立促進特別措置法の対象地域であった旧蒲生町は、合併後も特例により引き続き過疎地域となります。

#### 〔目的〕

人口の著しい減少で、地域社会の活力が低下してきています。生産機能や生活環境の整備等、地域の自立促進を図り、住民福祉の向上、雇用拡大、地域格差の是正及び美しく風格ある国土の形成に寄与することを目的として過疎地域自立促進計画をつくります。

### 人権擁護委員を推薦



黒江 景文氏  
(69歳・鍋倉)



西 尚美氏  
(56歳・新生町)

平成23年4月1日からの推薦をしました。任期は3年です。



▲地域の健康増進を願い建てられた「おおくすアリーナ」

# 請願と陳情

3件採択



▲たいせつな命を守ろう

## TPPの参加に反対する請願

提出者 野村 昭也  
紹介議員 堀 広子

TPPは原則として全ての品目の関税を撤廃する協定であり、日本農業と地域経済、国民生活に与える影響は極めて甚大で、食料自給率の向上とTPP交渉への参加は絶対に両立しません。  
TPP参加に反対する意見書を提出していただくことを請願します。



▲ぼくのキックすごいだろう

## (ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん) ワクチン接種への公的助成を求める陳情

提出者 折田小夜子

多くの自治体が独自の助成制度を開始しています。住む地域によって保健予防の格差を生じさせることのないよう、国において(ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防)ワクチンの公費による定期接種化を行う意見書を提出していただくことを陳情します。

## 「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」に反対を求める請願

提出者 野口 正一  
紹介議員 新福 愛子

保育制度を市場化し、企業の参入などを進める新システムは、公的責任の後退や保育料の応益負担につながります。保育の質の低下をまねく新システムの基本制度案要綱に反対する意見書を提出していただくことを請願します。



▲食糧自給率向上めざせ

## 継続審査

### 意見書

上記3件に対し議会は陳情・請願の主旨に沿った意見書を内閣総理大臣ほか関係各大臣に提出しました。

### 自主共済制度の保険業法適用除外

陳情者 和田 みち子

### アイル・アイラ転売の緊急措置

陳情者 川村 宗昭  
佐藤 一義

### 議員連合審査 どうなるアイル・アイラ

旧サンピアあいらは、平成21年4月にアイル・アイラとして営業再開しましたが、平成22年8月末で閉館となりました。始良市にこの施設の取得等を期待し、有効活用の方策を検討することを望む陳情が出されました。議会は、十分な審議をするため議員全員による2回の連合審査を行い、継続審査としました。

## 地域課題

# 公共施設の建設

市長／総合計画策定で検討



堂森忠夫議員

**堂森** 地域課題等の実施計画を問う。

①京セラ研修建設の中止跡地に市の施設建設を。  
 ②山村校区に若者増を図る即効薬は。  
 ③農地法などにより国の政策が後退した農村形態となっている。行政の力を活かし、地域づくりの整備計画を。



▲京セラ研修所の建設予定跡地の現状

④高齢者が安くて身近な場所の福祉施設として、廃校跡地など公共施設内の設置は可能か。

**市長** ①活用の道は幅広くあり、始良市総合計画策定の中で検討したい。

②西浦地区や竜門地区が定住促進の住宅建設で、若年層の定住化が図れた成功例により、山田地区や永原地区も住みやすい環境整備が必要である。

③宅地開発は利便性の高い人口集中地域で民間開発は盛んで、中山間地域までは着手されてない。

行政が支援することで、若年層の定住が図れる。情報ネットワーク整備を図る。

④現在の状況では困難。

# 問う

# 一般質問

## 道路

### 整備計画

市長／進めていく



萩原哲郎議員

**萩原** 幅員が狭く危険度の高い道路や、消火活動に悩みを抱えている堅野自治会近辺や、視覚障がい者が安心して歩行できる整備計画を示せ。

**市長** 23年度以降は、道路拡幅などの用地協力がもらえれば、堅野中央・狩川線の設計を行い、道路改良工事を進めていく。公共交通機関の施設から、視覚障がい者の利用の多い施設に通じる歩道などを、設置計画をしていく。

ク始良に住民が安心して体力づくりが楽しめるよう防犯灯の設置できないか。

木製階段の塗装・歩行道路のマットがはがれ危ない。補修や塗装を急ぐべきと思うが。

**市長** 県は、防犯灯の設置は考えていない。市としては、引き続き設置の要望を行っていく。不審者等への対応は、警察署との連携を図りながら安全対策に努めていく。施設の設置や修繕等については、その都度、協議し対応していく。

**萩原** サボールランドパーク

**防犯灯設置**  
市長／県は考えていない

**その他の質問**  
○桜島サーブエリアにスマートインターチェンジ



▲安心して歩行できる通学路へ

## 補助金交付金

### 新市の進捗状況

市長／来年度上半期に統一



上村 親議員

#### 使用料の減免

市長／統一基準を作成

上村 合併協定項目、補助金・交付金等の取扱いのうち「新市において調整する」とした各種補助金等の進捗状況を示せ。

市長 市としては、今年度中に策定する行政改革大綱に基づき、来年度上半期までに、補助金交付に関する統一基準を定め、透明かつ公正な補助金の支出及び情報公開を図る。現在、29団体が新市において統合されている。

上村 一般社会人の競技団体が、半額減免を受けており、使用料の減収になっている。減免基準の統一と規則の改正をすべきでないか。

市長 市が保有する公の施設の使用料減免に係る統一基準を作成し、市行政改革推進委員会、また

市民や関係団体等の意見を聴いた上で、必要に応じて関係例規の改正を行いたいと考えている。

#### その他の質問

○総合運動公園通用道路のセンターライン及び駐車場のライン



▲多くの市民に使われる体育館

# 市政を

# 22人が

## 道徳教育

### 指導は

教育長／育成に努める



有馬研一議員

有馬 道徳教育について、どのように指導しているか。

教育長 子供達の発育段階に応じ、基本的な生活習慣や、人として「してはいけない」ことなど社会生活を送る上で人間として当然もつべき規範意識、自他の生命の尊重、自尊感情や他者への思いやりなどの道徳性を養うことを教えており、法やルールなどの意義やそれらを遵守し、適切に行動できる児童生徒の育成に努めている。

#### 運動広場の建設 教育長／検討する

有馬 旧加治木町議会で平成21年10月7日に運動施設建設の陳情書が採択されているが、運動広場建設の考えはないか。

教育長 スポーツ施設の整備・維持管理については、合併協議会で策定された新市まちづくり計画において、「心豊かな生きがいのある人づくり、まちづくり」の基本方針に掲げているので、今後財政状況等も勘案し、始良市総合計画を策定する中で検討する。



▲運動広場建設が望まれる須崎公共用地（加治木地区）

# 事業決定と優先度

## 公共工事

市長／緊急性の高さ



和田里志議員

和田 事業実施の決定と優先順位はどのように決定しているか。

また早急に整備する必要がある箇所の見極めや地域間の格差是正をどのように考えているか。

市長 平成22年度は旧3町が計画した事業を予算計上した。



▲緊急性の高い事業から実施

以降については、新市で策定した実施計画に基づき、緊急性の高い事業、地域からの要望が強く、工事に必要な用地などの協力が得られる事業を優先して実施することになっている。

### 公衆トイレ(水洗化)の整備計画

市長／有料都市公園を中心に

和田 公園・グラウンド・観光史跡等のトイレ整備について、今後の計

画と具体的概要について、どのように考えているか。  
市長 今年度は、宮島西公園の整備を行う。23年度以降については、社会資本総合交付金事業を導き入して、有料公園及び都市公園を中心に整備していく。

また、年度計画については、公園の使用状況等を考慮しながら計画的に進めていきたい。

# 観光対策

## 物産館を設置せよ

市長／前向きに検討



桃木野幸一議員

桃木野 ①始良市の特産品をもっと売り出すためにも、国道沿いに物産館を設けたらどうか。

②龍門司坂は、すべり予防に杖やわらじを置くということだが早急にすべきだ。また、足腰の悪い人は歩けない。光沢のある苔を多くの人に見てもらう為にも景観に見合った遊歩道を作るべきではないか。  
③蒲生の古民家は1軒では物足りない。他にはないのか。  
④閉鎖されたアイル・アイラの対応はどうなるか。

市長 ①始良市振興の核となる館として、物産館建設は前向きに検討する。②杖やわらじは早く置くこととするが、龍門司坂は史跡文化財なので形状を変えないため遊歩道は作らない。

③今後、地域の方に相談していきたい。  
④社長と面会して活用方法を直接要望すべく努力しており、同社に同様の営業形態での存続を望み、さらに各種の企業にも要望を行っていきたい。

### その他の質問

○行政座談会  
○職員研修及び職場環境の整備



▲大通りに面したくすくす館（蒲生地区）

## 公約実現

# 三役報酬の20% カット実現は

市長／3月議会を視野に



笹井義一議員

笹井 市長は選挙公約で三役報酬の20%カットを掲げた。  
市民は、6月に三役が

決定したのだから、9月議会で三役の報酬カットの議案が上程されるべきであった、と言っている。公約実現の時期を示せ。市長 市長自ら決定し、条例改正と補正予算計上を考えていた。特別報酬審議会へ諮問し、答申を経た上で3月議会を視野に行う。



▲執務中の笹山義弘市長

## 高齢者など交通弱者対策 市長／地域に見合う方策で

笹井 高齢者など交通弱者対策は、中山間地域だけでなく市街地地域でも重要課題である。

垂水市では、昨年の12月1日から予約型乗合タクシーの実証運行を行っている。始良市でも行う考えはないか。市長 バス運行のない地域や高齢者の多い地域については、利用者が利用しやすい体系の構築を図るべく交通システム検討委員会で、地域の特性に合わせた方策を考える。

## 国

# 病院の窓口負担減免

## 保

市長／始良市として対応



堀 広子議員

堀 病院の窓口一部負担金（1割〜3割）は、国保加入者の受診抑制になっている。低所得者の一部負担金を減免するには、国が基準を示したら始良市でも検討するとのことだったが、どのように具体化されたのか。

市長 国民健康保険法第44条では、特別の理由があり、一部負担金の支払いが困難と認められる者に、減額・免除・徴収猶予できると定められている。これに基づき、始良市として対応していく。

## 生活保護の医療券 市長／今後検討

堀 夜間、休日または、急病時における円滑な医療を進めるために、医療機関の協力をもらい、生活保護受給者であることを証明する「受給証」を交付できないか。市長 県内の実施状況等をふまえながら、今後検討していく。



▲利用者の負担減免を

## 資源物収集

# 改善方針はいつ

市長／23年度で調整



湯川逸郎議員

湯川 公約であった資源物収集等の改善は、6月議会後、どのように検討が進められたか、具体的に経緯を示せ。  
市長 資源物の収集方針は、平成23年度で資源物の名称及び収集の仕方



▲負担にならない収集を

ついて、平準化する方向で調整している。  
改善の方針が定まった時点で、地域住民への説明会を検討したい。

### 企業誘致の計画・手法・見込み

市長／職員の派遣・用地等の支援

湯川 「企業誘致により若者の働く場を創出します」と公約されたが、具体的な計画・手法・見込み等を示せ。

市長 現在、「かごしま遊楽館」の企業誘致課に職員を派遣し、県とも連携を積極的に図り、誘致に努めている。

市の用地・土地開発公社の用地を含め、約10・6ha所有している。  
進出企業に対し、市の条例に基づき支援を行い、取り組んでいる。



竹下日出志議員

## 黄色い旗運動の実施

市長／取り組みを検討

### 地域づくり

竹下 高齢者の見守りや孤独死防止対策、地域の共助力を高める取り組みとして、黄色い旗運動を実施する考えはないか。  
市長 この運動は、朝起きたら黄色い旗を玄関先に掲げ、夕方には家の中にしまう。そして旗がな



▲いも掘りを通して楽しい地域づくり

い時は、近隣の住民が安否を確認する地域の全世界での取り組みである。  
今後、自治会や校区社会福祉協議会と協議し、高齢者の見守りや孤独死等の防止を検討する。

### 子どもをほめる条例

教育長／具体的計画はない

竹下 行政と地域が一体となつて、子どもの才能をほめて伸ばす教育の普及として「子ほめ条例」を制定する考えはないか。

教育長 条例制定の具体的な計画はないが、「地域の子どもは地域で育てる」気運を高めるため、青少年育成市民会議を立ち上げる。  
子どもたちに温かい心で接し良さを見つけて、地域の宝である子どもの成長・発達を地域全体で支援に努める。

### その他の質問

○農作業事故防止の強化に向けて  
○住民サービスの充実と向上





▲「拉致問題を考える国民の集い」に参加しよう

## 拉致問題

# 始良市の支援

市長／国・県一体となった取組を行う



新福愛子議員

**新福** 本市には北朝鮮拉致被害者家族が在住されている。始良市としての支援の取組は。

**市長** 公共施設内に啓発ポスター掲示やパンフレット設置、ブルーリボン

の着用運動を行ってきた。1月26日開催の「拉致問題を考える国民の集い in 鹿児島」を市報掲載し、始良まつりで「拉致署名コーナー」を設置するなど今後も、一日も早い帰国を願いながら国・県と一体となった取組を行っていく。

### ワクチン公費助成

市長／実施に向け準備

**新福** 子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン

に対する公費助成が含まれた補正予算が、国会で成立した。これは、予防接種法に位置づけるまでの2年間に対応するものである。本市の対応を問う。  
**市長** 近隣市町の状況や優先度を勘案しながら、23年度実施に向けて準備を進める。

### その他の質問

- 特別支援教育
- 女性農業委員の登用

## ホームページ

### 動画配信

市長／可能であり今後研究



出水昭彦議員

**出水** 始良市はホームページを配信しているが、半年以上市長コメントの更新がない、更新を考えたか。また、動画を配信する考えはないか。

**市長** 情報公開を進めることは私の公約の一つでもあり、掲載内容のリニューアルを進め12月初旬にも活動報告、スケジュール、毎月のコラムなど充実させる。

動画は技術的には可能であるので、編集や公開が可能であるかの確認を含め、今後研究する。

### ケーブルテレビエリア拡大

市長／現状は厳しい

**出水** 地域ケーブルテレビを市で公設できないか。現在加治木地区の一部で

放送している、南九州ケーブルテレビネット(株)の放送エリアの拡大の申し入れはできないか。

**市長** 地域ケーブルテレビの公設は初期投資、運営経費ともに多額の費用がかかり難しい。

また、南九州ケーブルテレビについては、地デジ局の整備などで、加入数が増えていない状況で、エリア拡大の申し入れは見合わせている。

### その他の質問

- 防災行政無線



▲始良市HPで動画配信を

# 金山橋とその周辺

## 文化財整備

市長／2年間で整備する



法元隆男議員

法元 合併により県内で最も多い文化財所有となったが、金山橋とその周辺整備や、市頭C遺跡は一部保存し、公園化出来ないか。  
市長 本年度から来年度にかけて2年間で整備する。  
教育長 今回の発掘調査



▲事故が多い田中川原線の交差点

### 道路交通の事故防止

市長／対策を検討

は「ほ場整備事業」による農地区画整備を前提としているため、ほ場用地確保等、今後の整備計画に与える影響が大きいため一部保存や公園化は困難である。

法元 田中橋線と田中川原線の交差点は事故が多い。取り組みを問う。

### その他の質問

- 龍門司坂入口の整備
- 男女共同参画推進

市長 学校・警察・行政が連携し、朝夕の通勤、通学時における立哨、交通安全指導の徹底、また「交差点あり」など路面表示やカラー舗装を行うなど、対策を検討する。

## 子育て支援

### 環境整備を

市長／継続入所を実施



本村良治議員

本村 現在の保育園入所の内規では、第2子が誕生した時現在入所している児童の扱いはどうなるのか。

市長 現在入所している児童は、育児休業を取得することとなった対象の出生児の年齢が1歳に到達するまでの間に限って継続入所を実施している。

### 地権者との交渉

市長／十分に認識

本村 森山交差点の改良は、地権者との用地取得等の交渉はどうなったか。  
市長 8月に直接、地権者に会い現在の交差点の状況や市としての考えを説明してご本人もこの状

況について十分認識されており、移転する場合の代替地等の面積などを話していただいた。

### その他の質問

- 汚水処理施設の移管
- スポーツ少年団の支援策



▲仲よく遊具で遊んでいる兄弟

# 総合計画

## 計画策定の必要性

### 市長／行政運営の指針



玉利道満議員

玉利 総合計画の必要性と策定の根拠について示せ。  
市長 総合計画は自治体の中長期的な方向性を示す計画であり、行政運営の総合的な指針となるもの



▲活発な意見が出された山田地区の行政座談会

のである。この計画の範囲において具体的な計画が策定される。  
また、計画については自治法によって必ず策定することが義務づけられている。

玉利 計画策定はどのようにするか。  
市長 アンケート調査の結果など市民の皆様からのご意見や提言などを参考にし素案を検討するとともに、各分野ごとの施策について市民との意見交換会を行う。  
これらを経て作成した原案を審議会に諮問し答申された結果を反映したものを総合計画として、平成23年12月議会に上程の予定である。



湯之原一郎議員

## TPP問題

### 市長／反対していく

## 農業政策

湯之原 TPP（環太平洋経済連携協定）が農業に及ぼす影響は計り知れない。本市農業への影響をどう捉えているか。  
市長 TPPに日本が参加した場合、食料供給県である鹿児島県に甚大な影響が出ることは確実に



▲集落営農組織（白男田園お助け会）で麦作りに挑戦中

ある。本市も主たる産業を担う農業であり、大変な打撃を受けると思うので反対していきたい。

### 集落営農の課題

市長／行政は後方支援

湯之原 市内に集落営農組織が8組織設立されているが、組織運営の課題を把握しているか。

市長 組織運営の停滞や構成員の高齢化、活動に対する共通認識の一体感

の問題など、各組織ごとに課題がある。  
参加者全員の合意形成と自発的運営が大前提であるので、行政と組織が常に連携し行政は後方支援を行うことが適当ではないかと考える。

### その他の質問

○住宅政策

○自治基本条例

## 商店街

### 活性化図れ

市長／商工会と連携



森川和美議員

森川 商店街活性化については、コンパクトな街づくり、物品等購入は市内での調達や、市内消費活動を広報すべきだ。  
市長 厳しい地域経済や隣接市への大型店舗進出などの状況に対応するため、国や県の事業を活用され、空き店舗対策、特産品開発や観光開発による販路拡大事業等に取り組み商工会と連携する。  
今後の街づくりは、総合計画に盛り込み、物品購入は可能な限り市内業者調達を基本とし、広報にも努力する。

#### 中小工業者育成せよ

市長／さらに努力する

森川 事業発注は、公約で地元優先としているが、今迄の状況と、指名通知とその基準をどこで、誰が決め通知するのか。  
市長 市発注の公共事業は、発注する担当課が市内業者を優先して指名委

員会に推薦し、市内の業者等に対応できない場合は、市内に支店、営業所等の事務所を有する業者を推薦、それ以外の特殊事業は県内、県外としている。

指名委員会で決定したものを市長に報告し、市長名で指名通知している。市内業者育成に努める。

#### その他の質問

- 指定管理
- 資源物収集
- アイル・アキラ閉鎖



▲買い物は地元で（かもだ通り商店街）



安田 久議員

## 早急に改善を

教育長／実施する

### 幼稚園

安田 幼児の夢を育み、園児が喜んで登園してくれる環境整備は、行政の責任と思う。特に建昌幼稚園の園舎については、屋根や壁が色落ちして、黒ずんでいる状況である。早急に改善する考えはないか。  
教育長 本年度から2か年に分けて屋根の塗装工



▲もうすぐ、きれいになるよ

事を行う予定である。保育に影響がないよう、冬休みを中心に工事を行う。

#### 空き家の管理条例

市長／調査・研究する

安田 空き家の軒数は年々増加傾向にある。管理不全な状態になることを防ぐため「空き家等の適正管理に関する条例」を制定すべきと思うがどう考えるか。

市長 防災や防火・防犯の観点からも大変重要である。所有者に依頼文を出しても連絡もなく、そのままの状態のものもある。  
勧告・命令・公表などの措置を含む条例の制定が有効かどうか、今後調査・研究する。

#### その他の質問

- 稲荷神社となりの寄附地
- 金山橋周辺の整備



▲オールウェザーの鴨池陸上競技場

## 資源物収集

# 加治木方式か

市長／新市の方式を策定



田口幸一議員

田口 資源物・危険物収集は加治木方式にするのか。  
市長 収集箇所は、加治木地区が479か所、蒲生地区が187か所、始良地区が197か所で収集の違いがある。

加治木地区では収集回数に月4回、479か所の資源物集荷所で収集し、蒲生地区は、袋により187か所の可燃ゴミの収集所で実施し、始良地区は収集回数は月1回で197か所の資源物集荷所で収集している。収集については旧3町に違いがあり、それぞれに長所があり、標準化して23年度で収集する資源物の名称及び出し方について標準化を図り、どこ

の方式に統一するという考えはなく、新市としての方式を策定する。

### その他の質問

- 稲荷橋に歩道橋の設置
- 市総合運動公園陸上競技場をオールウェザーに

## 消防広域化

# 明確な政治姿勢

市長／方向性がみえた時判断



里山和子議員

里山 霧島市、始良市、伊佐市、湧水町の3市1町で、消防署や消防の業務の合併が検討されているが、広域化されることについて、市長は明確な政治姿勢（反対）を示すべきではないのか。  
市長 現段階では現状分

析を行っているところであるので、ある程度の方角性が見えた時点で合併するか、しないかの判断をする。

## 三叉コミュニティーセンターの温泉の改修を

市長／効果的修繕を検討

里山 温泉の湯船の一部に不具合があり、湯船にお湯があふれるほどたまらないという住民の声がある。改修を急いだらどうか。

### その他の質問

- 文化事業に住民の主体性を引き出す工夫
- 市民農園
- 楠元橋付近の交差点
- 県道十三谷・重富線沿いの街灯設置

市長 温泉は建設から28年経っており、経年劣化による改修の必要が生じている。全体改修するには600万円程度の費用を要する。施設全体の見直しを行い、効果的、効果的な修繕を検討する。



▲浴場改修が待たれる三叉コミュニティーセンター

## 橋の管理

### 安全点検と改修

#### 市長／修繕計画を策定



河東律子議員

河東 始良市が管理する橋は何橋あるか。安全点検はどのようにしているか。始良橋は安全か。市長 始良市が管理する橋は295橋ある。平成20年度、21年度橋



▲老朽化が進んでいる始良橋

梁長寿命化点検、詳細点検を行った。

修繕計画を策定し、緊急性の高い橋梁から補修工事を実施していく。始良橋は、ひび割れやコンクリート剥離が確認されたので、修繕計画を基に補修を行う。

#### 「観光バス」新規雇用

市長／雇用対策基金活用

河東 「観光バス」運行事業での新規雇用は、どういうことが考えられるか。事業の進め方にあたって、課題はあるか。市長 本事業は、雇用対策基金を活用することから、新規の雇用が必要となる。

具体的には、運転手、

案内人、企画立案等を行う人の雇用が条件である。課題は、事業を継続するためには、一定の成果を上げることである。

#### その他の質問

○思川公園の整備

## 機能の充実

#### 市長／権限を明確化

### 総合支所



神村次郎議員

神村 合併により周辺部が寂れないよう旧役場を残すことで総合支所が置かれたと思う。総合支所の機能の充実について問

市長 住民の不安解消・市民サービスの向上にも努めている。総合支所のあり方については、行政



▲総合支所の活用を（加治木総合支所）

改革推進委員会でも審議される。地域振興を含む総合支所の役割とその権限を明確化し一層の事務の円滑化をはかる。

#### 名木の指定と保全

市長／保全に努める

神村 始良市内の年輪を重ねた大きな木の名木指定と、貴重な財産としての保全はできないか。

また、蒲生のクスの口ゴ・マークを作り活用できないか。

市長 始良市内には、幹

周りが3メートル以上の大きな木が75本あることが以前確認されており、貴重な財産として保全に努める。

ロゴ・マークについては、予定はないが始良としてのイメージキャラクターを製作し活用することとで研究する。

#### その他の質問

○農業・農村整備事業  
○土地改良事業団体連合会事務所の存続

もう取り付けましたか？

# 住宅用火災警報器

消防法が改正

設置期限

23年5月31日

請願書や陳情書は誰でも提出できます

私達が住んでいる住宅

にも火災警報器を設置しなければならぬことをご存知ですか？

消防法の改正により、

全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられました。

住宅火災の死者の7割は逃げ遅れによるものです。

始良市では、広報誌やあらゆる場を通じて設置率100%をめざし、広報・啓発活動に取り組んでいます。

設置期限は、平成23年

5月31日です。

大切な「命」と「財産

を守る火災警報器を地域で声をかけ合って、全家庭に設置しましょう。

取り付けはどこに?!

・すべての寝室に煙式の警報器を設置します。

・1階以外に寝室がある場合は、階段にも設置します。

・台所には設置義務はありませんが、設置したほうが安心です。

悪質な訪問販売に注意  
不審に思ったら、その



▲設置したら、安心安全

場に対応せず、すぐに相談しましょう。

消防本部 63-3287  
市民相談係 66-3111  
(内線156)

地域の取り組み

加治木地区の田中自治会では100%の設置をめざし、具体的な取り組みを進めています。

自治会で警報器の注文を取りまとめ、設置まで業者に委託し、90%を超える設置率です。高齢者や一人暮らしの方々からも大変喜ばれました。

共生協働による安全安心のまちづくり……。みなさまの地域での取り組みはいかがでしょうか？

期限まであと120日

陳情書の様式

請願書

・宛先 市議会議長  
・提出者の住所・氏名・電話番号・提出年月日  
(連名の場合、代表者)  
・様式は陳情と同じですが、紹介議員が必要で。

提出期限

・定例会開会の6日前までに、議会事務局へ提出してください。

平成 年 月 日

始良市議会議長 様

請願または陳情者  
住所  
氏名 印  
電話  
紹介議員 (陳情書には不要)  
氏名 印

〇〇〇に関する請願または陳情書

請願または陳情の要旨  
1. 〇〇〇〇  
2. 〇〇〇〇

請願または陳情の理由  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇



▲手づくり絵本で発表会  
蒲生の民話「だいじゃとはちまんの大クス」

# 声 育み合う郷土と人

NPO法人 Lab 蒲生郷  
藤谷 亜太可 蒲生町上久徳

始良市が誕生して九か  
月。長い準備期間を経て



合併が実現し、新しい「まちづくり」が新市に引き継がれました。新市の策定する総合振興計画に基づき、行政と市民が共生・協働の中に知恵を出し合

ちづくり」が期待されます。始良市に暮らすことが喜びとなり生き甲斐となるような「まちづくり」を目指してほしいと思います。

私が所属しているNPO法人 Lab 蒲生郷は、ふるさと蒲生が合併してもさびれないように、そして蒲生に暮らす人や訪れる人から笑顔があふれるような「まち」であることを願って3年前に生まれました。次代を担う子ども達のことを視座に入

## 傍聴席へどうぞ

車いす席もあります

### 次回の開会は 2月下旬予定

**手続きは窓口で**

議場は、本庁舎2号館の3階にあります。議場に入る前に窓口で手続きをします。

- 傍聴券に住所・氏名・年齢を記入
- 会期日程、議事日程表（一般質問の日は、質問事項を書いた通告書）とアンケート用紙をお渡しします。

私たちは蒲生の先達の背中を見て育ち、その言葉や耳にして心揺り動かされた結果、今の活動があります。郷土とそこに生きる人に育てられまし

ていたでいて、出遇いと対話を通してできる限りのバックアップを期待いたします。また、始良市に生きる若者や子ども達へ、これまで以上に皆さ

### 編集後記

始良市誕生を祝う「第九を歌う会」演奏会が、12月23日加音ホールで行われました。

合唱団160人は、加音オーケストラを中心に4人のソリストとともに、高らかな歌声で歓喜の歌を響かせ、観客を魅了しました。

議員12人も参加して新市誕生を祝いました。

私たち編集委員は、市民の目線で知りたい情報を早く、わかりやすく、読みたくなるような紙面づくりを努めてまいります。

皆様のさらなるご愛読とご指導をよろしくお願い致します。（竹下）

編集・発行責任者	兼田 勝久
議長	河東 律子
委員	新福 愛子
委員	笹井 義一
委員	竹下日出志
委員	堂森 忠夫
委員	堀 広子
委員	桃木野幸一
委員	安田 久
広報等調査特別委員会	